

# 夢みるこども基金だより



イメージキャラクター  
はミング・はっくん

発行：夢みるこども基金事務局

〒814-0104 福岡市城南区別府1-21-6 アストア別府801号

TEL.092-400-0005 FAX.092-400-0339

E-mail jimukyoku@yumemirukodomo.jp

HP https://www.yumemirukodomo.jp/

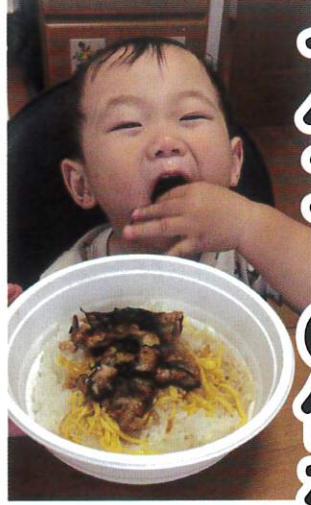
NO.26

2021年(令和3年)10月30日第26号

夢みるこども基金

検索

後援：福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、NHK福岡放送局、31都府県歯科医師会、歯科関係学術5団体、西南学院大学など



▲笑顔いっぱいの「はなえみ食堂」(熊本県・益木町)のこどもたち

コロナ禍で夏のイベントは今年度も中止

## イベシートの代わりに3団体の活動に助成金支援

夢みるこども基金は新型コロナウイルスの影響で、2020年度(令和2年度)に続き2021年度も夏のイベントが中止になりました。1995年(平成7年)の第1回イベントから続いて来た「こどもたちの夢」を育むキャンペーンがストップしたのは初めてのことと、関係者にとって言葉では言い表せないようなショックでした。しかし、基金の歴史は止まりません。こどもたちの夢は生き続けています。

2020年度は基金のシンボルの一つである盲導犬「はっくん4号」を九州盲導犬協会に寄贈しました。2021年度は熊本地震で壊滅的な被害を出した熊本県益城町の「こども食堂」、基金のふる里とも言える宮城県女川町の「命の石碑」を手始めに命を守る活動に取り組んでいる「女川1000年後のいのちを守る会」、そして九州のコロナ治療の拠点として活動している福岡大学病院の小児病棟へそれぞれ50万円の支援をしました。

こどもたちが集う形でのイベント開催はできませんでしたが、「自分たちの夢の実現を通じて社会のために」というこどもたちと、それを支えて下さる先生方の熱い思い、27年間関わっていただいた多くのの方々のおかげで、コロナという試練を乗り越えて、基金はまた新しい夢を切り開いて行きます。



# 第2回「夢みるこども基金」

大ヤリティーコンサート



イメージキャラクター  
はミング・はっくん



夢みるこども基金 支える会会長

嶋田英敏

(熊本市・開業医)

2021年4月18日、夢みるこども基金を支える会主催の第2回「夢みるこども基金チャリティーコンサート」が福岡市で開催されました。

夢みるこども基金は、全国の歯科医師の皆さまから金属冠を提供していただき、子どもの夢を叶える活動を開催しています。昨年の夏に基金主催で子どもの夢を応援するイベントを行った際に、参加された歯科医師の方々から「基金に何か協力をしたい」というお言葉をいただいたことがきっかけで、「夢みるこども基金を支える会」が発足、チャリティーコンサートを開催することになりました。

昨年1月に続き、2回目の開催です。

コンサートの第1部では、ピアニストの田中正也さんのリサイタルが行われました。演奏の合間に話や、ピアニストの視点での曲の紹介、作曲家についてのお話などもありました。

第2部では、田中さんのピアノ、庄野美鈴さんによるヴァイオリンを伴奏に、基金の岡部知剛理事長（歯科医師）によるテノール独唱が披露されました。感染症対策のため、フェイスシールドをしての歌唱でしたが、優しいピアノ、ヴァイオリンの演奏と大迫力の歌声は会場を魅了していました。

コロナ禍のため不自由な生活を

強いていますが、参加された皆様にとって、憩いの空間となつたのではないかと思います。アンケートでは、「コロナ禍でこういった場は久しぶりで、心が元気になりました」「心穏やかになりました」といった感想をいただきました。こういう時だからこそ、音楽の持つ力を共感できただきました。こうした感想をいただきました。

夢みるこども基金は、これまで全国の歯科医師の皆様のご協力のもと、27年間、子どもの夢を叶えるイベントを実施することができます。今回のチャリティーコンサートでいただいた寄付も、こどもたちの夢を叶えるために活用してまいります。これからも、応援をよろしくお願いします。

荒戸のふくふくホールにて「第2回夢みるこども基金チャリティーコンサート」が催されました。パンデミック下という事もあり全席満員御礼という訳には行きませんでした。しかし、ながら田中正也さんによる岡部先生の歌唱はコロナ疲れた皆様の癒やしのひとときにならうのでないでしょうか。

クラシックなピアノソナタ、オペラアリア等のみならず、私を含め音楽に造詣が深くない初心者向

けに聴き慣れた曲も含めて楽し

い解説と共に演奏・歌唱してください

さうたお三人に感謝をしたいと思

います。肥後民謡おてもやんと田

中さんの手にかかると高尚なビア

ルタ株で息詰まりを感じる日々

ですが、ふと思はずのはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思はずのはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思らずにはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思らずにはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思らずにはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思らずにはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思らずにはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思らずにはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思らずにはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思らずにはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思らずにはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思らずにはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思らずにはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

懐かしいものでした。

その後、立秋も過ぎたのに新型

コロナになり、また30年ぶりに聞い

た特別アンコール曲、岡部先生の

「わかつて下さい。因幡晃」は大変

ですが、ふと思らずにはお二人の

演奏です。来年こそは多くの方々

と一緒に楽しめる日が来る事と皆

様のご健勝をお祈りいたします。





# 夢の実現イベント

これまでの夢みるこどもキャンペーン



## 耳の不自由のために 聴導犬を育てたい

小学生の作文をメインテーマに長野県から聴導犬2頭を招いて犬のトレーニングを見学。盲導犬も加わり「触れ合いコーナー」も開かれ募金も行った。

**第19回**  
東日本大震災被災地と絆を強く  
～石碑建立応援プロジェクト～  
宮城県女川町の「いのちの石碑建立プロジェクト」を応援する街頭募金を行い、防災についてのシンポジウムを開いた。「夢みるこども基金の森」では自然観察などを楽しんだ。

**第25回**  
新時代の基金を目指すもの  
過去のイベントに参加した3人の代表が基金との思い出などを語り、今後の基金のあり方などについて提案をした。ラーメン作りも行った。

**第20回**  
祝成人　夢みるこども基金  
新たな旅立ち  
20年記念イベントを開催。過去のイベントに参加したOB・OGたちも参加し「夢」の大作貼り絵制作や新進気鋭の作曲家の講演・ミニコンサート、「こども意識調査」の発表などを行った。前夜祭では「夢みるこども基金の森」でトランペットの生演奏、記念植樹を行った。

**第26回**  
夏のイベント中止・盲導犬を寄贈  
新型コロナウイルスの感染拡大で夏のイベントは中止となった。協力歯科医院の先生方から基金に寄せられた浄財を形にするために、九州盲導犬協会に4頭目の盲導犬「はっくん4号」を贈った。

**第27回**  
夏のイベント中止。  
3団体に助成金を支援  
新型コロナウイルスの感染拡大で夏のイベントは中止となった。協力歯科医院の先生方から基金に寄せられた浄財を形にするために、熊本県益城町のこども地域食堂「なえみ食堂」、宮城県女川町の「女川1000年後のいのちを守る会」、福岡市城南区の「福岡大学病院・小児病棟」の3団体に助成金各50万円を贈った。

**第21回**  
日本とバングラデシュの  
夢と絆の架け橋  
夢みるこども基金の援助で2000年バングラデシュに開校した「夢みるこども基金学校」から副校長と中学生5人がイベントに参加。「合同イベント」は両国の人たちの悲願だった。

**第22回**  
大地震について学び支え合う  
～被災地のこどもたち集結～  
阪神淡路、東日本、熊本の被災地のこどもたちが集結。大地震について学び、助け合うことなどを誓った。

**第23回**  
夢を叶えるこどもたち  
～羽ばたけ未来へ～  
23年間の基金の活動の中で、こどもたちがどのように成長し夢を叶えたか、夢に向かって努力しているか、などを「先輩」たちが語った。その後中学生も、現在追いかけている夢を発表した。

**第14回**  
地球を守るために『こども隊』出動  
地球環境保護をテーマに「環境こどもサミット」を開き、佐賀県内の国有林に「夢みるこども基金の森」を開設することや「環境こども新聞」の発行を決めた。

**第15回**  
松林の中で環境音楽祭  
福岡市と佐賀県唐津市で開催。福岡市中心部の公園などの清掃活動後、唐津市・虹の松原国有林で「環境音楽祭」を開催。唐津市内の4高校のプラスバンド演奏などで盛り上がった。

**第16回**  
「夢みるこども基金の森」開設と  
「命」をテーマにしたイベント  
佐賀県・脊振山系に「夢みるこども基金の森」を開設。翌日は福岡市内で「命の現場をみつめて」をテーマにホスピス病棟などの慰問をした。

**第17回**  
東日本大震災被災地と結ぶ絆  
～こどもシンポジウム～  
宮城県女川町の中学生4人と教師を招き、「こどもシンポジウム」を開催。震災への対応や、新エネルギーなどについて話し合い「こども宣言」として発表した。2011年末に3頭目の盲導犬を寄贈した。

**第18回**  
夢と宇宙と森と  
佐賀市三瀬村にある、かやぶき屋根の「やまびこ交流館」で星の観察会、蚊帳での宿泊を体験。「夢みるこども基金の森」で林業体験、秘密基地作りを通して自然を学んだ。

**第9回**  
日本の心をイラクの子供達へ  
日本古来の遊具(竹とんぼ、コマなど)やパッチワーク作りをした。教材費を添えてイラクのこども達に贈った。

**第10回**  
こども達が結ぶ10年の夢  
福岡市で開催。1～10回までのイベントに参加したこどもたちが基金の「10年のあゆみ」を振り返り巨大な貼り絵を作った。盲導犬の歯科検診も行った。

**第11回**  
キャンペーンのふる里で新潟・  
山古志、福岡・玄界島の友と交流  
地震で被災した新潟と福岡のこどもたちを熊本県阿蘇に招待して交流。ホームステイなどを通じて友情を深めた。

**第12回**  
いつか笑いがモノを言う  
～人生は笑顔から～  
絵本の読み聞かせやマジックショーなどを行った。ドイツで心臓移植手術を受ける少女のために募金の応援をし、基金からも寄付金を贈った。

**第13回**  
夢と希望をメロディーに乗せて  
～こども音楽祭～  
こどもたちの歌の合唱、盲学校生の太鼓演奏、居合道などで交流を深めた。また、こどもたちとアグネス・チャン理事が福岡西方沖地震で被災した玄界島も訪問した。

**第4回**  
夢の放送局  
福岡市・キャナルシティ博多にて「夢の放送局」を設け、こども達がそれぞれの夢と音楽を発信。「夢みるこども基金学校」の募金も行った。

**第5回**  
ケーキがつなぐ友情の輪  
熊本県南関町で大きなケーキ作りに挑戦。出来上がったケーキを児童養護施設へプレゼントした。第1回のイベントのこどもたちも参加した。

**第6回**  
アフリカの大地に根付け  
こども達の願い  
福岡県宇美町の農家で開催。内戦で苦しむスダーンへ食物の種子を収穫し、現地へ送った。

**第7回**  
バリアフリーの社会を作ろう  
こどもシンポジウムを開催。バリアフリーについての意見を小泉首相や行政機関に届けた。また、九州盲導犬協会へ盲導犬1頭を寄贈した。

**第8回**  
世界のこども達と交流  
福岡市・ペイサイドブレイス博多で開催。「歌・踊り・食・遊び」を通じて国際交流を行った。食事のチケット代を留学生に寄付した。



イメージキャラクター  
はミング・はっくん

**第1回**  
阿蘇こども出会いの里  
熊本県阿蘇に阪神淡路大震災で両親を亡したこどもたちを招き交流した。

**第2回**  
阿蘇こどもみどり村  
熊本県阿蘇で開催。筋ジストロフィーの少年バンドを招き、アグネス・チャン基金理事とジョイントコンサートなどを行った。

**第3回**  
世界のこどもと手をつなごう  
バングラデシュ・カラムディ村から教師と子供3人を招き「夢みるこども基金学校」の建設資金を贈った。

# 令和3年度定期理事会（書面による）

## 定期理事会

### 夢みるこどもキャンペーン夢実現プロジェクトの流れ（春休みに行うメインのイベント）

#### 1 作文・絵の募集 (7月中旬～9月中旬)

毎年7月15日～9月15日まで「夢」をテーマに作文と絵を募集します。

#### 2 審査 (10月中旬)

理事・役員たちによる厳選な審査。

#### 3 夢の実現イベント開催 (春休み)

コンクールの上位入賞者を対象にイベント内容についてのアンケートを実施します。集まった意見をもとに春休みにイベントを行います。

ご協力頂いている  
歯科医院数  
(都道府県別)

全国合計 1,015件

令和3年4月1日現在

新規ご協力歯科医院

- 笠原歯科医院(福岡県)
- らいおんデンタルクリニック(福岡県)
- 五島市国民健康保険玉之浦診療所歯科(長崎県)
- はせがわ歯科医院(長野県)
- 駅前歯科クリニック自由が丘(東京都)
- 遠藤歯科クリニック(東京都)
- さくらデンタルクリニック(東京都)

〈順不同〉

### 夢みるこどもキャンペーン・協力歯科医院登録のお願い

夢みるこどもキャンペーンの詳細は、[ホームページ](#)をご覧ください。

\* ホームページからのお申し込みはコチラ

PC スマートフォン

<https://www.yumemirukodomo.jp> QRコードから

夢みるこども基金 検索

携帯電話



TEL

基金事務局

☎ 092-400-0005

\*FAXでのお申し込みはコチラ

住所	〒
医 院 名	ふりがな
院 長 名	ふりがな
T E L	( ) -
F A X	( ) -

\*ご登録を頂きましたら、事務局から回収箱などをお送り致します。 \*登録費、年会費はございません。

\*定期回収は毎年秋ですが、補綴金属は隨時受け付けています。少量でも結構です。

※金属の回収方法は裏表紙に掲載しております。



ご登録FAX番号▶ FAX:092-400-0339

※必要事項を記入のうえ、右のキリトリ線から切り取りFAXをお送りください。

夢みるこども基金の2021年度（令和3年度）の定期理事会は、新型コロナウイルス感染拡大のために前年度に続き5月16日に書面による理事会になりました。理事16人、監事2人、顧問税理士ら役員も書面で参加して頂きました。

第1号議案 役員改選について  
第2号議案 実行委員委嘱について  
第3号議案 令和2年度会計決算  
第4号議案 令和2年度監査報告  
第5号議案 令和3年度事業計画について  
第6号議案 コロナ禍でのイベント開催をどうするか  
第7号議案 作品コンクールの開催時期について  
第8号議案 令和3年度予算案  
第9号議案 規約改正について  
第10号議案 今後の基金運営について  
以上10議案について括上程され、それぞれについて賛成・反対の可否をとりました。

まず役員改選で理事長の岡部知剛氏、常任理事の古川洋氏、監事の長田行生氏、事務局長の古市悟氏の再任が承認されました。また4人の実行委員も再任されました。第6号議案のコロナ禍でのイベント開催をどうするかについては、感染状況の先行きがはつきりしないことから3人が無回答だったが意見を集約した結果令和3年5月26日付でイベントの開催中止を決定しました。

7号議案の作文と絵の募集は減少傾向が続いているため、これまでの「冬休みを「夏休みの募集に変更することについては、1名反対もありましたが夏休みに実施することになりました。金属冠回収では朗報がありました。九州のある県の診療所が17年間貯めていた金属冠を提供して下さいました（当該者から診療所名や金額は公表しないでもらいたいと申し出がありました）。2020年度の補綴金属回収は、総重量33,343グラム、回収件数は140件でした。

基金はほぼ100%近くが金属冠を財源にしていますので、これらの方々のお陰で基金の運営は続いています。本当にありがとうございます。子どもたちも歯科医院の先生方のお陰だと深く感謝しています。

皆様のお力添えで基金財政が好転しました。二面に既報通り3件の活動団体に対して助成金の寄付が出来ました。それぞれの団体から感謝状を頂きました。

コロナ禍で歯科医院の経営も厳しくなっていますが、基金は歯科医院の先生方のご協力なくしては成り立ちません。引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

### 人事

※敬称略、50音順

理 事 長 ▽ 再 任	岡 部 知 �刚	おかべ歯科医院院長、日本歯科放射線学会専門医
常 任 理 事	植 木 とみ子	福岡市民生事業連盟 統括施設長、元福岡市教育長
	江 藤 史 朗	元警視庁警視、元内閣官房内閣情報調査室
	岡 部 知 剛	小説家、テレビコメンテーター、危機管理コンサルティング会社代表（前記）
	岡 部 憲 和	夢みるこども基金OB・OG会副会長、理学博士
	中 島 和 男	西南学院大学名誉教授
	中 原 淳 一	東海旅客鉄道（株）勤務
	古 市 悟	元読売新聞西部本社編集局長、元スポーツ報知西部本社取締役編集部長
	古 川 洋	元福岡放送専務取締役
▽ 再 任	安 藤 公 正	元学校法人西南学院 本部・大学宗教部事務室長
	緒 方 亮 一	日立グローバルライフソリューションズ（株）九州支店勤務
	長 尾 怜 美	夢みるこども基金OB・OG会会長、歯科医師、歯学博士
	中 村 美 穂 子	なかむら歯科こども歯科クリニック院長
	濱 屋 江 里	夢みるこども基金OB・OG会監事、イオングループ小店舗事業ミニストップ（株）勤務
	堀 江 健 一 郎	夢みるこども基金OB・OG会監事、全国農業協同組合連合会 勤務
	森 山 日 出 夫	九州大学名誉教授
	山 田 英 夫	元日本通運（株）副社長
監 事 ▽ 再 任	長 田 行 生	元日本通運（株）常務執行役員・九州ブロック地域総括福岡支店長
	森 博 己	森博己税理士事務所所長
	古 賀 和 孝	古賀・花島法律事務所所長、元日本弁護士連合会副会長
	吉 田 雅 俊	吉田雅俊税務会計事務所所長、西南学院常任監事、梅光学院監事
	八 尋 晋 策	元読売新聞西部本社論説委員・経済部長
▽ 再 任	古 市 悟	（前記）



イメージキャラクター  
はミング・はっくん

# 夢みるこどもキャンペーンの流れ

歯科医院  
(患者様同意)や  
個人の方が  
**不要になった**  
**金属冠を寄付**

回収は無料です

集まった金属冠を  
**金属塊に再生後**  
**換金**

換金された  
リサイクル益金は、  
**こどもたちの夢の実現、**  
**被災地や福祉の支援、**  
**海外支援**に役立ちます

## 10月と11月が金属冠定期回収月間です

### ご入会について

協力歯科医院のお申し込みは随時受け付けています。11ページの登録用紙を切り取り、FAXにて送信してください。HPからもご登録頂けます。**登録費、年会費はございません。**ご入会頂くと、直ちにポスター、回収箱(木箱・内ボトル1個)をお送りします。内ボトルに金属冠を貯めて頂き、基金事務局までお送りください。

金属冠は随时受付中

**※送料は基金負担で回収いたします!**

金属冠の回収は年間を通して受け付けていますが、特に**10月と11月を定期回収月間**としています。

少量しか貯まっていなくてもかまいませんので、

**(基金事務局 092-400-0005)**

へ電話してください。集荷申込はFAXでも可能です。

**(事務局 FAX 092-400-0339)**

歯科医院名、お電話番号、集荷希望日(翌々日以降)を記載下さい。折り返しご連絡致します。

### 国税局の指導の下、 運営しています

夢みるこども基金は金属の回収を正確、適正に行うために、金属冠は基金に直接送って頂いています。基金は設立時から国税局の指導を受けながら業務を進めており、協力歯科医院に対しては毎年度「夢みるこども基金だより」と一緒に決算書などを送付しています。金属冠を送って頂いた歯科医院などについては、その都度受領証と感謝状を送り、基金備え付けの帳簿に受け入れ年月日、重量などを細かく記録しています。課税関係などで問題が生じた時にも対応出来るようになっていますのでご連絡ください。

世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症は、いまだに収束の目処がたっていません。全世界でお亡くなりになられた方にお悔やみ申し上げます。そして、今もなお、最前線の医療現場で働くている医療関係者の皆様に感謝申し上げます。夢みるこども基金はこれまで27年にわたり、こどもたちの夢にまつわる作文・絵コンクールを実施し、それらに書かれた・描かれた夢をかなえるイベントを実施してまいりました。例年通りであれば、受賞者の夢をもとに、夏に「こどもの夢実現イベント」を実施する予定でした。しかし、先にも記した通り、新型コロナウイルス感染症のため、昨年に引き続き今年もイベント実施を見送ることにしました。例年、たくさんのこどもたちの夢が集まっているだけに、基金にとつてもつらい決断でした。この基金だよりも書かれていますが、今年は基金としての活動を続けるため、こどもたちと関わりのある3団体への寄付を行いました。基金のOGが関わっている団体も含まれています。こどもたちの夢を追いかける姿は、夢を応援して

きました。今年2020年受賞されたみなさんは、来年のイベントに招待します。そして、2年分のこどもたちの夢の詰まった盛んなイベントを実施することを約束します」と記しました。当時は2021年には元の生活に戻っていると信じておりましたが、見通しが甘かったと反省しています。来年こそはこどもたちを招待して、大きなイベントを行いたいと強く考えていますが、時期を確約することは出来ません。ただそれでも、こどもたちの夢が詰まったイベントを実施することが基金の大きな使命だと考えています。

最後になりますが、夢みるこども基金は、全国各地の歯科医院のみなさまのご支援を賜り、27年目を迎えることができました。ありがとうございました。引き続き、皆様のご協力ををお願い申し上げます。

夢みるこども基金OB・OG会副会長  
岡部憲和  
常任理事、理学博士

編集後記

きた身としてとても嬉しいことです。とはいって、基金のスタッフとして、直接今のこどもたちの夢をかなえたいというのが本音ではあります。私は、昨年の基金だよりの編集後記に「今年2020年受賞されたみなさんは、来年のイベントに招待します。そして、2年分のこどもたちの夢の詰まった盛んなイベントを実施することを約束します」と記しました。当時は2021年には元の生活に戻っていると信じておりましたが、見通しが甘かったと反省しています。来年こそはこどもたちを招待して、大きなイベントを行いたいと強く考えていますが、時期を確約することは出来ません。ただそれでも、こどもたちの夢が詰まったイベントを実施することが基金の大きな使命だと考えています。